



要求開発から生まれた進化系メソッド
匠Methodの制作者萩本順三（NDSフェロー）が講師

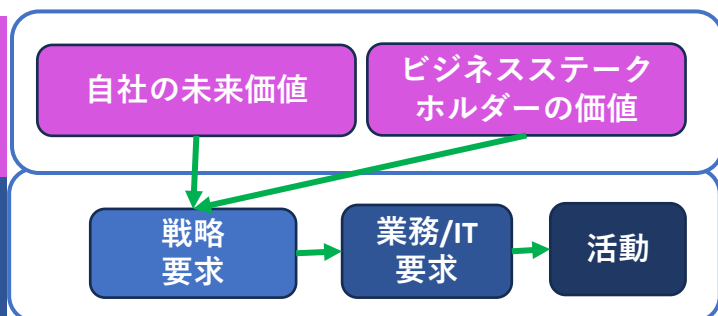
ビジネスを描き、

社会と企業の魅力的な未来を創り出す。

匠Methodは、ビジネスの未来を描きながら、DXに不可欠なマインドチェンジと思考力を養う、他に類を見ない革新的なビジネス企画手法です。

思考のフレームワークと体系的なプロセスに基づき、課題を見抜き、価値を創造し、そこから戦略や具体的なアクションを導き出します。単なる方法論にとどまらず、組織変革に必要な「創り出す力」と「考え抜く力」を、チーム全体で鍛えることができます。やり方は難しくありません。やればやるほど価値主導の企画のやり方が身に付いていきます。変化の激しい時代に、ビジネスをアジャイルに推進し、持続的な成長を実現するための実践型ビジネスデザインメソッド。・・・それが匠Methodです。

匠Method思考のフレームワーク



匠 Method Service

研修・実践

1. 研修サービス
ビジネスデザイン研修
2. コンサルティングサービス
ビジネスデザイン実践
3. 匠マスター継続育成
マスターズナレッジパス

匠Method 5つの特長

特長タイトル	説明
 1. 価値主導プロセス	自分たちと顧客の未来価値を描き、戦略・業務・IT要求を発見する。
 2. DX思考を自然に養成	新たな視点でビジネスを考え、技術活用まで自然に発想できるようになる。
 3. 手法でもあり、思考法でもある	ビジネスデザイン手法であり、自然に価値中心の思考法も同時に身に付く。
 4. アジャイル型ビジネス推進	小さなプロジェクトに分け、未来ビジョンに向かって小さな成功を積み上げる。
 5. 様々なプロジェクト・活動に適用可能	サービス企画から組織改革、キャリア設計まで幅広く活用できる。

匠Methodビジネスデザイン入門研修コース

▷ ビジネスデザイン研修概要

匠Methodを学べるビジネスデザイン研修（1日体験コース）では、仮想ビジネスや実際のビジネスケースを使って、匠Methodのモデル（図）の基本的な作成方法を習得します。

参加者は、ビジネスの設計と価値創造のプロセスを体験的に学び、ビジネスデザインのスキルの基礎を習得します。

▷ 研修対象者

・管理者、リーダー・次世代リーダー（企画・マーケティング・営業・技術）

※最初の1時間は経営者が視聴されるのも有効です。

▷ 研修の目的

- ◇DXビジネスに通用するリーダを育成する
- ◇様々な企画に使える匠Methodの手法としての基本を理解する
- ◇匠Methodの価値から考える思考法を身に付ける
- ◇既存のプロジェクトで匠Methodのモデル図を活用する

▷ アジェンダ例(お客様のご要望に応じてカスタマイズします)

1. 匠Method入門
2. ビジネス検討
3. ステークホルダーモデルの作成
(昼休み)
4. 価値分析モデルの作成
5. 価値デザインモデルの作成
6. 要求分析ツリーの作成
8. 発表とレビュー、振り返り

▷ 時間

7 時間

▷ 人数

4 名～20 名（20 名以上の場合はご相談ください）

▷ 価格

70 万

お問い合わせはコチラから！👉



DX時代のITエンジニアに求められるチカラ



時代が変わると共に、ITの使われ方も変わってきた。しかし、その変化の中においても一貫して変わらないこともある。

ITを活用することで何を達成したいのか？

ITを活用することで誰が幸せになるのだろうか？

これらを考えて導き出す能力は今も昔も変わらない常に求められているスキルである。

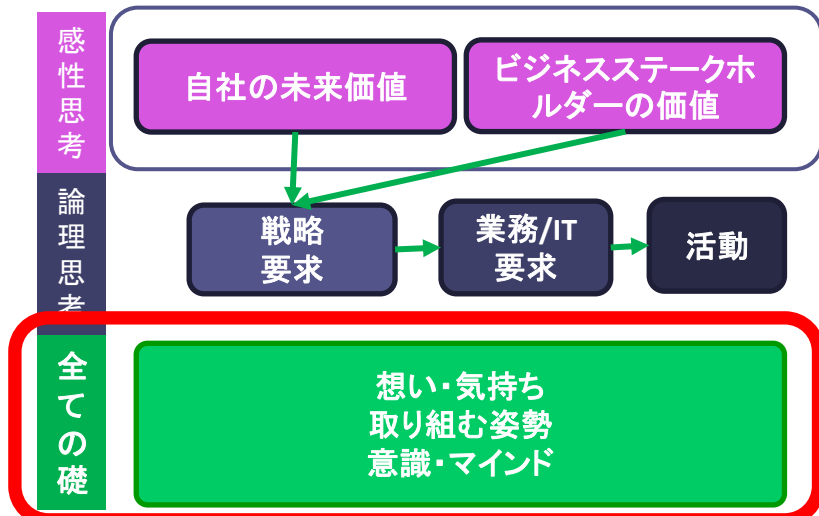
成長力を加速させる 若手エンジニア向けコアスキル研修

DXを推し進めるDX人材として、価値を創造する力の習得と、それをステークホルダーの間で共通認識とするスキルは欠かせません。そのやり方の1つとして要求開発方法論、さらには進化系である匠Methodが存在します。

これらを得るにはそれなりの経験値が必要になりますが、単に経験を積んだだけでは習得できません。その最も底辺を支えているコアスキルである、想いや気持ち、姿勢、目線、意識、マインドの醸成が不可欠になります。

本研修では、将来のDX人材の礎となるコアスキルを、「現場で優秀と評される人たち」の特徴から学んでいきます。これらを学ぶことで「優秀な人材」へ成長する速度を加速させていくことができます。

匠Method思考のフレームワーク



現場で優秀と評されるエンジニアの思考やマインドを学ぶことで、DX人材の礎となるコアスキルが身に付きます。将来のDX人材を目指すために、そしてDXの本質である“テクノロジーにより豊かさを産みだす”人材となるために、エンジニアとしての成長力を加速させるスキルを学ぶことができます。

匠Method 匠Think 要求開発



👉 詳しくはこちらをチェック！

NDS

1人の満足から、社会の満足へ

株式会社ニッポンダイナミックシステムズ

DX時代のITエンジニアに求められるチカラ

■ 若手エンジニア向けコアスキル研修の特徴

目線

- 常に「その先」に何が有るのかを見つめることを学びます

意識・マインド

- 現場で優秀と評される人物が持っている意識や仕事・タスクとの向き合い方などを学びます

手法

- 思考を整理し、見える化することの重要性と手法を学びます

■ 若手エンジニア向けコアスキル研修コース

➤ 研修概要

若手エンジニア向けコアスキル研修では、多くのシステム開発現場やIT活用の現場にいる「優秀な人達」の持つ意識や思考方法を学び、将来の要求開発推進リーダー、DX人材の礎となるマインドを身に付けます。

➤ 研修対象者

- 1～3年目程度の若手ITエンジニア
- 将来的にDX人材、DX推進リーダーを目指す方
- 現場にいる「スゴイ人」を目指したい方

➤ 研修の目的

- 将来のDX人材候補を育成する
- システム開発現場でお客様から高く評価される人材を育成する
- 将来、要求開発や匠Methodを理解するための基礎を学ぶ

➤ アジェンダ例（お客様のご要望に応じてカスタマイズします）

1. プログラマーの仕事とは
一般論で語られるプログラマーの仕事を深堀することにより、プログラマーの仕事の本質を学びます
2. プログラマーが現場で持つべき思考
「優秀な」プログラマーが現場でどのような思考・マインドをもって業務に取り組んでいるのかを学びます
ロジカルに考える上で重要な思考方法である「Howの手探り」「Howからの突き上げ」「Howのチューニング」を学びます
3. 思考の整理方法
思考を整理する方法としてロジックツリーを学びます
4. 実践演習
2～3章で学んだ思考・マインド・整理方法を活用した演習を行い、学習内容を定着させます

➤ 時間

6.5～7.0時間

➤ 催行人数

4名～20名（この範囲に収まらない場合はご相談ください）

➤ 価格

35万